



2020年2月12日

各 位

会社名 日本 KFC ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 近藤 正樹
(コード番号 9873 東証第2部)
問合せ先 取締役専務執行役員 金原 俊一郎
TEL.(045)-307-0605

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、直近の業績動向等を踏まえ、2020年2月12日開催の取締役会において、下記のとおり、2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の業績予想を上方修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	74,400	1,500	1,400	1,000	44円74銭
今回修正予想(B)	80,000	4,600	4,900	3,400	152円12銭
増減額 (B-A)	5,600	3,100	3,500	2,400	
増減率 (%)	7.5	206.7	250.0	240.0	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	74,344	2,206	2,975	2,055	91円99銭

(注) 今回修正予想の1株当たり当期純利益は、期中平均株式数22,350,819株に基づいて算出しております。

2. 修正の理由

当社グループでは、中期経営計画の2ヵ年目に突入し、主力のケンタッキーフライドチキン（KFC）においては、「原点回帰」「お客様目線（現場目線）」「人材育成」の3つを基本テーマに掲げ、前年度に引き続き持続的なブランド価値の向上を図っております。

これらの継続した取り組みの結果、売上高につきましては、チェーン売上高が当初の想定を上回って推移したこと、また利益面につきましては、原価率の改善や経費最適化をはじめとした効率的な事業運営が実現されたことから、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回公表の業績予想を上回る見込みとなったため、2020年3月期の通期連結業績予想について、上記のとおり上方修正いたします。

(注) 業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上